

環境のことを考えて
6/12
生活しましょう

エコライフDAY2022

あなたが減らせている二酸化炭素は何g?



一般用

回答は左のQRコードから
お願いします。

1 今日できたことや普段やっていることに
○をつけてください。

電気・ガス	誰もいない部屋の明かりを消すようにした。	き り と り
	見ていないときは、テレビを消すようにした。	
	電化製品を使わないときは、主電源を切るかプラグを抜くようにした。	
	冷暖房の設定温度は年間を通して控えめにした。(目安: 夏は28℃、冬は20℃) (使わなかった)	
	冷蔵庫にもものを詰め込みすぎなかった	
	お風呂はさめないうちに、みんなで続けて入るようにした。	
食	ご飯やおかずを残さず食べるようにした。	き り と り
	近くの産地でとれたものを食べるようにした。	
	旬のものを食べるようにした。	
資源	レジ袋をもらわないようにした。	き り と り
	マイボトルを持ち歩くようにした。	
	エコ商品を使うようにした。(エコマーク  のついたものや省エネ型製品など)	
	ごみ出しルールにしたがって分別するようにした。	
水	水やお湯を流しっぱなしにしないようにした。(歯磨きやシャワーのときなど)	き り と り
	シャンプーや台所用洗剤などを使いすぎないようにした。	
車	外出するときは、歩いたり、自転車・バス・電車を利用したりするようにした。	き り と り

あなた	家族もさそってね				
32	32	32	32	32	
42	42	42	42	42	
69	69	69	69	69	
133	133	133	133	133	
54	54	54	54	54	
233	233	233	233	233	
39	39	39	39	39	
37	37	37	37	37	
5	5	5	5	5	
56	56	56	56	56	
46	46	46	46	46	
113	113	113	113	113	
130	130	130	130	130	
245	245	245	245	245	
45	45	45	45	45	
260	260	260	260	260	

※数字は、一日で減らせる二酸化炭素量(g)です。

※全部できたら1,539gの二酸化炭素が減れます。 生活の中で、一人一日5,093gの二酸化炭素を出しています。
ブナの木何本分の二酸化炭素が減らせたかな?(減らせた本数の木に色を塗ろう)



ブナの木1本の1日当たりの二酸化炭素の吸収量は約30gです。
※樹齢100年で、1haあたり500本のブナの森林の場合(森林の条件等により吸収量は異なります)

2 ○をつけた数字を合計して下さい。

g	g	g	g	g

回収場所: 市役所、朝日環境センター、公民館、図書館、
かわぐち市民パートナーズステーション

※紙でご回答いただく場合にご利用ください。

裏面にも書いて下さい。ご協力ありがとうございました。

エコライフDAY2022

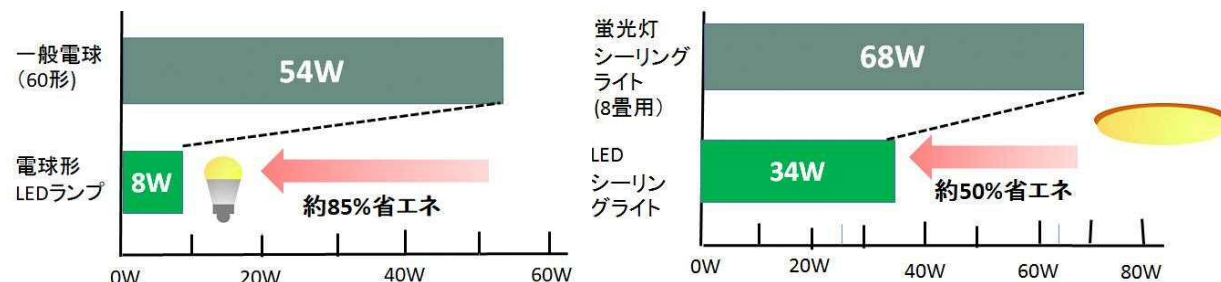
参加しての感想や、環境に対して日ごろ感じていることなど自由にご記入ください。また、ご意見もお聞かせください。

ご記入いただいた内容は、HP・ポスターなどに使わせていただく場合があります。

地球温暖化の原因になるCO₂を減らすために、エコライフを実践しましょう

近年、世界各地で熱波や豪雨、干ばつ等の異常気象が増加していて、地球温暖化の影響が心配されています。地球温暖化の主な原因のCO₂(二酸化炭素)を減らすためには、誰もいない部屋の明かりを消す、省エネ型製品等のエコ商品を選ぶなど私たち一人ひとりのエコライフの取り組みが大切になっています。たとえば、家の中の照明を、一般電球(白熱電球)からLED電球に替えると85%の節電に、蛍光灯シーリングライトからLEDシーリングライトに替えると50%の節電になって、CO₂排出量を大幅に減らせます。地球の未来のためにできることを始めてみませんか。

LED照明に替えた場合の省エネ効果



出典:「あかりの日」委員会作成「住まいの照明省エネBOOK」。

去年のエコライフDAYで、みなさんから頂いたコメントの一部を紹介します

◆小学5年生の長男と小学4年生の次男と一緒に取り組むことができました。「どうしてこの項目を実行するとエコにつながるの？」などの親子のコミュニケーションが取れ、アウトプットすることで自分自身のエコに対する意識をより高めることができました。今日だけでなく、日頃からエコの話題をより取り上げていこうと改めて考えさせられました。

◆家庭では「節約」ということばがどの家庭でも使われており、家計はもちろん、育児にも対応できています。『エコ＝節約→自然を守る、生活の充実など』という形にすると、「エコライフDAY」一日だけではなく、「エコライフDAYからスタート」といったように継続する家庭も増えていくきっかけになるのではないかと思います。

去年の結果

去年のエコライフDAYでは、110,435人が参加しました。これは川口市民の18.2%が参加したことになります。

また、二酸化炭素は一日で106,966,194 gを減らすことができました。

主催: 川口市・川口市教育委員会・認定NPO法人川口市民環境会議
後援: 川口商工会議所、鳩ヶ谷商工会、川口市商店街連合会
回収場所: 市役所、朝日環境センター、公民館、図書館、かわぐち市民パートナーステーション
報告: 広報かわぐち、PRESS530、ホームページ
問い合わせ先: 川口市 環境総務課 地球温暖化対策係 048-228-5320
認定NPO法人川口市民環境会議 080-5699-1154
くわしくは、川口市民環境会議のホームページをご覧ください。

川口市民環境会議

検索